

「ひろしま里山グッドアワード」の募集について

1 要旨・目的

「ひろしま さとやま未来博2017」の「さとやま未来大賞」を引き継ぐ形で、中山間地域にあるものを生かして新しい価値の創造につなげている取組を表彰し、地域活動に対するモチベーションの維持を図るとともに、そのプロセスやノウハウを共有することによって、取組の更なる普及促進を図る。

2 現状・背景

第Ⅱ期中山間地域振興計画に基づき、全ての活力の源泉となる「人づくり」を3つの施策の柱のひとつとして重点的に取り組んでいる。

県内の中山間地域ならではの多様な資源を生かした取組を、地域にもたらすことが期待される効果とともに可視化し、広く周知していくことによって、新たな活動の創出や磨き上げにつなげていく必要がある。

3 概要

(1) 対象

県内の中山間地域ならではの多様な資源を生かして、新しい価値やサービスの提供につなげている優れた活動であって、団体（非営利公益活動団体〔法人格の有無を問わない。〕、地域住民組織、企業等）又は個人が行う取組

(2) 事業内容（実施内容）

| | |
|------------|---|
| 応募期間 | 令和8年5月26日（火）～令和8年7月10日（金） |
| 応募方法 | 専用ホームページの応募フォームによる |
| 一次審査（書類選考） | 7月下旬から8月中旬にかけて審査員及び県による選考会を実施し、応募の中から5件を選定 【審査員】 ○ 藻谷 浩介氏（株式会社日本総合研究所 主席研究員） ○ 平野 公穂氏（株式会社中国新聞社 取締役 地域ビジネス局長） ○ 指出一正氏（株式会社ソトコト 代表取締役、『ソトコト』編集長） |
| 二次審査（一般投票） | 一次審査を通過した5件の取組を対象に、一般投票を実施 ○ 期間：令和8年9月24日（木）～11月10日（火） ○ 方法：インターネットによる投票 ○ 賞の種類：さとやま未来大賞（1件）、 未来のたね賞（1件）、入賞（3件） （昨年度の投票総数：3,490票。うち大賞は781票獲得） ○ その他：実践者の活動を広くPRする機会とする。 |

(3) スケジュール

| 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------|-------------------|----|-------|--------------------|-----|-----|------|
| ●HP開設 | | | ●1次審査 | | | | ●表彰式 |
| | 募集期間 5/26-7/10 | | | 一般投票 9/24-11/10 | | | |

(4) 予算（単県）

2,403千円

4 その他（関連情報等）

(1) 過去の「さとやま未来大賞」受賞取組

| 取組の名称及び概要 | 団体名 | |
|--|---|---|
| <p>限界集落発世界へ 小さな田舎から大きなおいしいを届ける挑戦</p> <p>地域の田んぼを守り再生することを目的として、米粉ドーナツ専門店と農村リトリート宿を開業。自然栽培で米を育て、ドーナツに加工、米の価値を高め、農村の資源を生かした新たな地域の魅力づくりを目指した取組</p> | <p>農ライフアーズ 株式会社 【竹原市田万里町】</p> <p>令和7年度</p> |  |
| <p>お米と田舎を守るコミュニティ作り</p> <p>三原市大和町で、田植えや稲刈り体験、収穫祭「コメサタフェス」を通じて農業の大切さを町内外に発信するとともに、収穫祭では地域文化の体験機会を提供し、音楽や地元文化を取り入れたイベントを開催することにより、お米と田舎を守るコミュニティの形成や次世代への農業継承を目指した取組</p> | <p>株式会社とまとはうすコーポレーション 【三原市大和町】</p> <p>令和6年度</p> |  |
| <p>島から始まる国際音楽祭～生口島魅力再発見プロジェクト</p> <p>生口島のベル・カントホールを主会場に、国内外で活躍するミュージシャンと地元の小学生、全国の高生までの「音楽家の卵」、尾道ゆかりの演劇家・書道家・舞踊家らのコラボレーションによる音楽祭を開催するとともに、ホール前でマルシェを実施することにより、生口島における文化活動の促進を目指した取組</p> | <p>一般社団法人 コジマ・ムジカ・コレギア 【尾道市瀬戸田町】</p> <p>令和5年度</p> |  |
| <p>安芸高田発、国内最大規模の竹チップ堆肥センターで里山資源活用</p> <p>放置竹林問題を解決しながら、里山から生み出される資源を活用し、竹チップ堆肥を製造することにより、里山資源の価値の最大化や持続可能な里山の復興を目指した取組</p> | <p>株式会社リビングファーム広島 【安芸高田市】</p> <p>令和4年度</p> |  |
| <p>地域の児童数を100人に！</p> <p>地域の児童数が100人を大幅に下回ることが予想される中、多世代の仲間による地域の魅力発信や、子ども向けの自然体験会など多様なプロジェクトの実施により、「児童数を100人」にすることを旨とした取組</p> | <p>100プロ 【北広島町】</p> <p>令和3年度</p> |  |

(2) 専用ホームページ

<https://good-award.jp>